

平成24年度事業報告書

I. はじめに

平成24年度は、欧州の経済危機や米国経済の低迷に加え、前期の急激な円高やデフレ等の影響により、アミューズメント産業を取りまく環境が厳しい中、当協会の事業活動として、アミューズメントマシンショーの（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）との共同開催による情報の発信、政府による中小企業景気対応緊急保証制度の業種指定、規制の適正化や消費税増税に向けた電子マネーシステムの調査研究等の事業を行った。

II. 平成24年度事業報告

1. アミューズメントマシン産業に関する調査研究事業

(1) 電子マネーシステムの構築に関する調査研究

（ITネットワーク特別委員会・J A I A技術委員会）

ITネットワーク特別委員会（委員長：阪口一芳）では、日本アミューズメント産業協会（J A I A）技術委員会（委員長：阪口一芳）との合同で、アミューズメント業界への電子マネーシステム等キャッシュレス化の導入に向けた研究を継続事業と位置付け、業界標準を視野に入れた推奨可能なシステムの調査研究を行っている。

平成24年度は、7月にプリペイド型の磁気カードシステムについて、設置導入店の視察を行い、バックヤードを含めたシステム全般にわたる調査を実施した。10月には現在、他業種向けに展開されているICカードによるマルチ電子マネー決済システムのアミューズメント業界への導入提案を受け、検討を行った。

(2) 景品提供営業のあり方についての調査研究（AMプライズ部会）

AMプライズ部会（部会長：佐藤隼夫）では、「適正景品マーク制度」の導入に向けた検討を重ねてきたが、「AMプライズマーク」としての導入を決定し、平成25年4月から7社が参画して実施することとなった。

また、啓蒙活動の方法などについての検討を行い、平成25年4月から順次実施することとなった。

「適正景品マーク制度」の導入に当たり、平成25年11月に（一社）全

日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）飯澤幸雄会長にも参加頂き、本制度及び景品を取り巻く環境についての記者発表会を行い、業界誌で取り上げられ景品提供営業健全化への一助となった。

景品及び景品提供営業に関する啓蒙に関しては、「適正景品のガイドライン」や、「製品安全確保ガイドライン」などの雑誌広告掲載、ジャパンアミューズメントエキスポ（JAEPO）2013の出展社に対する告知などの周知徹底により、安全で安心できる景品提供の普及に努めた。

また、新しい形の景品について意見交換を行い、「適正景品のガイドライン」の改訂など対応を検討した。

このほか、エンドユーザー向けのプロモーション活動としてJAAA主催の「第3回みんなのクレーンゲーム選手権」の開催に協力し、JAEPO 2013会場で全国大会を開催するなどしてエンドユーザーの裾野拡大に努めた。

(3) AM機のリサイクルシステム構築に関する調査研究（3R部会）

循環型社会形成への取り組みの一環として業界全体の意識向上を目的とし、3R部会（部会長：小野良文）において、アミューズメント業界に適したリサイクルシステムを構築するため、これまで実施してきた成果を踏まえ、業界の現状の再分析と、これに基づく啓蒙活動の継続方法について検討を行った。

(4) 展示会のあり方についての調査研究（AMショー運営委員会）

ここ数年、低調傾向の続いたアミューズメントマシンショーの規模拡大と、さらなる活性化を図るため、（社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）との共同主催による新しい展示会の開催に当たり、実行委員会に委員を派遣し、新しい展示会の企画立案と運営を行った。

(5) 知的財産権確立に関する調査研究（調査情報部会-知的財産委員会）

会員の知的財産権が侵害された際、訴追に有利になるよう会員に表記を認めている「JAMMA」商標について所有者の変更手続きを行った。

なお、JAMMAでは会員の知的財産権の確立に資するため、国内特許・意匠等の登録出願の際に必要な上映証明、商標の使用証明等、証明書の発行を例年行っているが、24年度は証明書の発行の申請はなかった。

また、7号転用メダルゲーム機の転用許諾のあり方については、今後の望ましい形を倫理部会と協調して検討するとともに、7号機製造会社へのヒアリングを行った。本件については、今後も検討を継続することとした。

(6) 規制の適正化に向けた調査研究 (風適法研究特別委員会)

アミューズメント業界の現状に対し、必ずしも適正でないと思われる各種規制の適正化に向け、「風適法研究特別委員会」(委員長：橘 正裕)において調査研究を行い、適正化を求める規制事例の洗い出しと、その改正すべき理由を検討した。

本件に関しては、(一社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)と協調して引き続き調査研究を行う。

(7) AM機械の健全化・啓蒙に関する調査研究

(倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会)

倫理部会(部会長：山下 滋)では、AM機の健全性を保ち、消費者に適切な娯楽を提供するため、機械の内容について定めた「健全化を阻害する機械基準」及び「同基準の運用規程」の運用を所掌するとともに、啓蒙のあり方について検討を行い、一層の健全化を推進するための活動を行った。

本基準及び同運用規程の啓蒙に関しては、JAEPO2013での出展品検査への協力などを通して業界内外への機械基準の周知徹底を図るとともに、マーク表示のない機械についての情報を積極的に収集し、今後の適切な運用に向けて対応を行った。

会員の製造販売するすべてのAM機を登録し、一層の営業健全化を目指す「AM適合機登録制度」については、時期尚早として現段階では導入を見送ることとした。

(8) AMの規制動向に関する調査研究

(倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会)

都道府県の行政による規制の執行状況や不適切な機械、営業に関して情報交換を行った。

(9) 遊園施設に関する調査研究

(遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会)

平成24年12月12日付で国土交通省(以下「国交省」という。)告示第1450号が公示され、定期検査に関する遊園施設の定期検査業務に係る告示である国交省告示第284号が改正されたことを受け、改正に伴う解説の作成を遊園施設事業部の技術委員会において検討し、国交省と協議のうえ作成したものを、関係会員及び定期報告関係会社に周知した。

2. AM産業に関する技術開発・標準化事業

(1) 関係法令等の検討作業への協力 (AM技術部会)

技術部会(部会長:小島理一)において、国の委託を受けて電気用品安全法など関係法令の検討作業を行う関係委員会への委員派遣、及び検討作業に関する意見具申などの協力作業を行った。おもな内容は下記の通り。

- ・電気用品調査委員会電波雑音部会への委員派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品安全法技術基準性能規定化分科会の検討作業への協力
- ・技術基準検討委員会モータ駆動機器小委員会への委員派遣及び検討作業への協力

3. AM産業に関する情報の収集・提供及び展示会・講習会・研究会等の事業

(1) アミューズメント文化の振興(業界プロモーション活動)

(調査情報部会-広報委員会)

アミューズメントマシンが提供する余暇活動の楽しさや、健全性、文化性を周知させることを目的として一般消費者に向け協会のホームページを活用して、各種の情報の提供を行った。

広報委員会(委員長:上田浩士)では、平成24年度に「統計資料」のコンテンツの更新を行った。業界トピックをマスコミ向けに提供することで、各種メディアでの業界情報の発信を目指し、最終的には一般消費者に対し、アミューズメント産業への理解の促進を図る活動を行った。

なお、業界プロモーション活動として導入の検討が行われたAM機の試遊制度に関しては、ユーザーのニーズが高くないこと、すべてのジャンルの機器に統一して対応することが困難であることなどから導入は見送ることとなった。

また、中古AM機を福祉の分野で有効活用してもらうためのシステム作りについては消費流通部会(部会長:初野純考)で検討を行ったが、機械のメンテナンスなど事業化への障壁が高いことがわかり、JAMMAとして取り組まないこととした。

(2) AM産業に関する情報の収集及び提供 (調査情報部会)

①協会入手資料の提供

協会が行政機関等から入手した資料のうち、会員企業の事業活動に役立つ

と思われる各種の情報を、eメール等により会員に配布した。

②中小企業セーフティネット5号保証制度の業種指定

(調査情報部会)

日本経済の低迷に伴い、業界を取りまく金融環境が非常に厳しくなっていることから、昨年度に引き続き、経済産業省の「中小企業セーフティネット5号保証制度」の業種指定を継続するため、会員へのアンケート調査を行ったうえで申請を行った。

業種指定は半期ごとに更新されることから、平成24年度は2回の調査を行い、その結果、本保証制度の指定業種としてメーカー及びディストリビュータの2業種が認定された。

(3) アミューズメント文化及び業界に係る情報の発信（JAMMAジャーナル等による情報発信） (調査情報部会-広報委員会)

アミューズメントマシン業界の現状や動向を業界内外に伝えるため、主にホームページにより情報を発信した。

ホームページの主なコンテンツは次の通り。

- ①協会概要（情報公開資料を含む）
- ②JAMMAジャーナル（業界及び協会内の行事、出来事の紹介）
- ③会員名簿（業界外からの会員検索の利便性向上を念頭に置いたレイアウトを採用）
- ④JAMMA資料集（消費者に安心安全な機械を提供するためのJAMMAが定める機械基準やガイドライン等の紹介）
- ⑤会員及び関係団体リンク集

なお、「JAMMAジャーナル」は平成24年4月、5月、7月、10月、平成25年1月、3月、の計6回更新した。(URL=<http://www.jamma.or.jp>)

(4) AOUとの展示会共催、第50回AMショー記念事業実施

(AMショー運営委員会)

平成25年2月15日・16日の2日間、幕張メッセにおいて、一般社団法人 全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）との共同主催により、「ジャパン アミューズメント エキスポ 2013（JAEPO 2013）」を開催した。

この展示会は、メーカー団体であるJAMMAと、オペレータ団体であるAOUが、これまで開催していた「アミューズメントマシンショー」と、「AOUアミューズメントエキスポ」を統合し、初の共同主催により開催した。

記念すべき第1回目となった今回は、海外企業2社を含む51社688小間の出展と、2万人を上回る登録来場者を得て、盛大に開催することが出来

た。

今回は初の試みとして、スタンプラリーやコスプレ博、クレーンゲームでの連続ゲットに挑戦など多数のイベントを開催したほか、充実した内容のセミナーなども併設し、いずれも好評を得た。

また、新生JAEPOの開催記念とともに、今回の展示会がアミューズメントマシンショーの50回目に当たることから、記念事業の企画立案を実施し、展示会初日の懇親パーティーにおいて、業界の展示会を振り返る記念映像の映写と、芸能人によるスペシャルステージを実施した。

(5) 関連法令、協会自主基準等に関する講習会の実施（調査情報部会）

ジャパン アミューズメント エキスポ 2013開催時に、協会主催により、下記のセミナー及びメンテナンス講座セミナーを開催し、いずれも好評を得た。

① JAMMAセミナー「2013年よりの業績アップの新機軸」

日時：2月15日（金）15：30～17：00

会場：国際会議場201号室

講師：(株)船井総合研究所 上席コンサルタント 宇都宮勉氏

② JAMMAメンテナンス講座

日頃使っている機種メンテナンスのコツをメーカーの担当者が直接解説する講座。

期日：2月15日（金）

会場：国際会議場101号室

講座：A クレナ2（解説担当：(株)バンダイナムコゲームス）

B 店舗内ネットワークのメンテナンス（解説担当：(株)セガ
・(株)セガ・ロジスティクスサービス）

C ダイノキング（解説担当：(株)タイトー）

(6) アミューズメント文化の海外への情報提供等（海外市場の拡大に向けた取り組み）（国際部会）

世界をリードする当業界のコンテンツを擁して、より積極的に海外市場の拡大を図るため、国際部会（部会長：神宮司憲人）では会員の海外展開支援に向けた取り組みとして経済産業省やJETRO等から新興国をはじめとする海外市場動向に関する諸情報を入手し、会員への情報提供を行った。

なお、平成24年度はJAEPO2013の開催に当たり、海外出展社の出展を認めたことから出展希望者の募集や、審査においてショー実行委員会

に協力した。

(7) 海外展示会視察及び報告事業 (国際部会／SC部会)

海外アミューズメント市場の拡大を目的としてSC施設事業部とAM事業部の国際部会が協調してアジア各国の展示会及び市場の視察を行い、得られた情報やその考察結果を会員に提供することを検討した。

平成24年度はSC遊園事業部と合同で9月に中国広州GTIショー及び広州(シンセン、中山、広州、トンガン)のAM市場の視察を予定したものの、日中関係の悪化により事業を中止した。

(8) 遊園施設に関する安全対策の調査研究と安全講習会

(遊園技術・安全部会-技術委員会)

遊園地等において日常の遊戯施設の安全な維持保全対策の一助として、遊戯施設の管理者から係員までを対象として、昭和56年から遊戯施設の安全管理のテーマを中心とした「遊戯施設安全管理講習会」を、東京と大阪において交互に毎年開催している。平成24年度は、技術委員会での検討を踏まえ、下記により東京で開催した。

- ・講習会名：平成24年度遊戯施設安全管理講習会
- ・開催日時：平成24年12月14日(金曜)
- ・開催場所：自治労第一会館(東京都千代田区六番町1)
- ・対象者：遊戯施設の運行管理者、運転者及び技術者などすべての関係者
- ・講習科目：①遊戯施設の基礎知識、維持保全計画と運行管理
②遊戯施設の技術概論
- ・受講者数：114名
- ・主催：一般社団法人日本アミューズメントマシン協会
- ・後援：国土交通省、東京都
- ・協賛：(一財)日本建築設備・昇降機センター、東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、日本ウォータースライド安全協会、(一社)東京都昇降機安全協議会

(9) 遊園施設に関する情報収集及び提供 (遊園企画部会)

関係法令の改正に係る解説や定期検査報告台数の集計・分析、遊戯施設関係の事故情報等について会員を中心に情報提供をした。

(10) SC遊園施設に関する情報収集及び提供 (SC部会)

SC遊園施設を取り巻く環境について情報の収集を図るとともに、施設のサービスの一層の向上を推進するため、平成24年度は新たな商業施設や付

随するＳＣ遊園施設の視察や会員間の情報交換を行った。

第１回ＳＣ施設事業部会（１２月）

ＳＣ内ＡＭ施設及び商業施設の視察（台場、木更津）

第２回ＳＣ施設事業部会（２月）

４．ＡＭ産業に関する内外関係機関との交流事業

（１）国内関係団体との交流

- ①（財）デジタルコンテンツ協会の諸事業活動において評議員として運営に協力した。
- ②（社）日本電気協会の電気用品調査委員会及び電気用品部品・材料認証協議会に委員を派遣し、技術的事項については、技術部会（部会長：小島理一）での検討を踏まえ答申する等、国の基準改正作業に協力した。
- ③電気製品認証協議会の幹事会・広報専門部会の諸事業活動において委員として運営に協力した。

（２）海外の業界団体との交流（国際部会）

- ①米国（ＡＡＭＡ、ＡＭＯＡ、ＩＡＡＰＡ）、英国（ＢＡＣＴＡ）の他、韓国、香港及び台湾のアミューズメント業界団体との親善交流に向け、定期的な情報交換を行なうための具体案について検討した。
- ②平成２４年７月に中国文化部が主催して上海で開催された「第７回中国国際アニメ・ゲーム博覧会（Fantasy China 2012）」を後援し、中国における市場開拓に協力した。
- ③平成２４年５月に開催された広州ＧＡＧＡショーを視察するとともに、中国ソフトウェア協会の劉会長、中国広東省広州市及びパンユー区人民政府要人との会談を行ったほか、広州市内の主要ＡＭ機器製造メーカー幹部との懇談を行った。
- ④平成２５年２月のＪＡＥＰＯ２０１３開催に合わせ来日した中国広州番禺アニメ・ゲーム協会（ＧＡＧＡ）の訪日代表団の表敬訪問を受け、ＧＡＧＡ郭会長等との業界会談を行った。
- ⑤平成２５年２月のＪＡＥＰＯ２０１３開催に合わせ来日した韓国政府及び業界の訪日代表団の表敬訪問を受け業界会談を行った。
- ⑥平成２５年２月のＪＡＥＰＯ２０１３開催に合わせ来日したイタリアのオペレーター協会（ＳＡＰＡＲ）の訪日代表団の表敬訪問を受け、ＳＡＰＡＲマルコ会長等との業界会談を行った。

(3) 遊園施設に関する国内・海外関係団体との交流

(遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会)

平成24年度における国内の関係官庁及び関係団体との交流は次のとおり。海外の関係団体とは、例年通り業界紙等を通じて情報の交換をした。

①国土交通省関係

◎建築基準整備促進事業「遊戯施設の客席の安全性に関する調査」調査委員会

◎平成24年度専門課程建築指導/昇降機等安全・事故対策研修

②(一財)日本建築設備・昇降機センター関係

◎理事会

◎昇降機検査資格者講習運営委員会

◎昇降機検査資格者講習・講師

◎昇降機・遊戯施設定期検査業務基準書一部改訂委員会

◎遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会・講師

◎「建築設備&昇降機」編集委員会

③(一社)東京都昇降機安全協議会関係

◎理事会

◎「協議会便り」編集委員会

④(財)埼玉県建築住宅安全協会関係

◎理事会

◎評議員会

⑤(一社)近畿ブロック昇降機等検査協議会関係

◎社員総会

◎理事会

◎決算役員会及び会計監査

◎遊戯施設技術委員会

◎第38回昇降機等定期検査業務打合せ会議

◎平成24年度昇降機検査資格者地域講習会・講師

⑥(一社)中部ブロック昇降機等検査協議会関係

◎理事会

◎三重県 平成24年度遊戯施設の安全対策会議

⑦(一社)北関東ブロック昇降機等検査協議会関係

⑧(一財)日本規格協会関係

◎平成24年度ISO/IECガイド50:2002(子どもの安全の指針)改正対応

国内委員会

5. AMに関する登録事業

(1) AMの表示マーク制度（倫理部会-倫理審査委員会）

倫理部会（部会長：山下 滋）は、AM機械の健全性を確認し、アピールするための表示マーク制度を「健全化を阻害する機械基準」に基づいて実施した。この中で、7号営業で使用された遊技機を8号メダルゲーム機に転用する際の規定が適切に運用されているかを確認するための機械実査を前年に引き続き実施した。

本基準に基づく平成24年度のメダルゲーム機の登録件数は168件で、表示マーク発行枚数は9,262枚であった。

また、7号転用メダルゲーム機の登録件数は2,220件、表示マーク発行枚数は13,686枚であった。

一方、映像表現に関する審査は2件行われ、いずれもマークの表示はモニターでの画像表示となった。

登録件数の合計が2,390件（前年度1,840件）、表示マークの発行枚数は22,948枚（前年度29,446枚）となった。

(2) 遊園施設に関する定期検査報告（遊園技術・安全部会-技術委員会）

建築基準法第12条第3項の規定に基づく平成24年度の遊戯施設の定期検査報告書取扱台数は1,166台であり、前年の23年度が1,150台に対して16台増となった。ここ数年、概ね横ばいで推移している。

6. 日本アミューズメント産業協会（J A I A）に係わる事業

(1) 「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」のイベント開催

アミューズメント産業の文化性、先進性、健全性を広く一般社会にアピールを図るため、11月23日を「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」と定め、この「ゲームの日」の前後に業界のPR、エンドユーザーへのアンケート、全国各地でのチャリティーイベントの実施等の活動並びに協力を行った。

(2) アミューズメント業界の市場実態調査

アミューズメント産業界の実態について調査を行い、機械製造、流通販売、施設営業、ソフトの供給等の市場の実態を把握するとともに、アミューズメント産業、レジャー産業の調査研究を行った。平成24年度はその結果をま

とめ「平成23年度アミューズメント産業界の実態調査報告書」を発行した。

(3) アミューズメント業界への電子マネーシステムの導入に関する検討

業界におけるITネットワークの推進活動として、業界への電子マネー等によるキャッシュレス化の導入の可能性について、継続して紹介・研究を行った。

(4) 風適法の規制緩和に向けた取り組み

アミューズメント業界の各種規制に関する適正化に向けた取り組みを行うためJAMMAに設置した「風適法研究特別委員会」を通して、(一社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)ならびにJAAAとの有機的な連携で、行政への規制緩和の要望に関する活動を行った。

(5) 新春賀詞交歓会

JAAAが中心となり、関係業界団体が共同で平成25年1月17日、東京ドームホテルにおいてアミューズメント産業新春賀詞交歓会を開催し、業界関係者約300名の出席があった。

7. 協会の事業及び経理監査

協会の事業及び経理について次の通り監事監査が行われ、いずれも適正妥当であることが認められた。

第1回 実施日時：平成24年4月27日(金) 14:00~17:00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：奥村保監事、臼井清監事

監査内容：①平成23年度収支決算

②貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録

第2回 実施日時：平成24年11月27日(火) 14:00~17:00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：築瀬良司監事、臼井清監事

監査内容：①平成24年度中間収支監査

8. 庶務的事項

(1) 定時総会

開催日時 平成24年5月22日(火) 16:00~17:20

開催場所 ホテルオークラ東京「メイプルルームⅠ」

議 題

第1号議案 平成23年度事業報告、決算報告、監査報告及び
収支差額処分案

第2号議案 平成24年度事業計画承認の件

第3号議案 常勤役員の報酬等の支給基準承認の件

第4号議案 理事及び監事選任の件

(2) 理事会

第1回理事会

開催日時 平成24年5月11日(金) 15:00~16:30

開催場所 JAMMA大会議室

議 題

第1号議案 平成23年度事業報告、決算報告、監査報告及び
収支差額処分案に関する件

第2号議案 役員選任及び協会組織に関する件

第3号議案 平成24年度通常総会に関する件

第4号議案 その他の件

第2回理事会

開催日時 平成23年5月22日(火) 15:15~15:45

開催場所 ホテルオークラ東京「メイプルルームⅡ」

議 題

第1号議案 平成24年度定時総会に関する件

第2号議案 その他の件

①会員資格の継承に関する件

②役員選任及び協会組織に関する件

③来年度定時総会の開催日程の件

報告事項 1. 自民党内閣部会・国土交通部会合同会議の件

2. GAGAショーの件

3. 2012広州GTIショー視察の件

第3回理事会

開催日時 平成24年5月22日(火) 17:20~17:30

開催場所 ホテルオークラ東京 メイプルルームII

議 題

第1号議案 代表理事選定に関する件

第2号議案 副会長及び専務理事の選定に関する件

第3号議案 顧問の選定に関する件

第4回理事会

開催日時 平成24年10月25日(木) 16:00~17:30

開催場所 シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート マーズルーム

議 題

第1号議案 会員の入会承認に関する件

第2号議案 2団体からの入金の扱いに関する件

第3号議案 公益目的支出計画に関する件

第4号議案 AMプライズマーク制度の導入に関する件

第5号議案 AOUとの共同展示会に関する件

第6号議案 遊戯施設安全管理講習会の開催に関する件

報告事項 1. 事業執行状況の報告について

2. 賀詞交歓会について

3. 年間スケジュールについて

第5回理事会

開催日時 平成24年12月10日(月) 16:00~17:40

開催場所 JAMMA大会議室

議 題

第1号議案 25年度重点事業計画に関する件

第2号議案 来年度の会費に関する件

報告事項 1. 各部会の活動報告

① ITネットワーク特別委員会

② 風適法研究特別委員会

③ 遊園施設事業部会

④ SC遊園事業部会

2. ジャパンアミューズメントエキスポ2013

3. 賀詞交歓会

4. 年間スケジュール

第6回理事会

開催日時 平成24年3月28日(木) 15:00~16:00

開催場所 JAMMA大会議室

議 題

第1号議案 理事の選任に関する件

第2号議案 平成25年度の事業計画(案)に関する件

第3号議案 平成25年度の収支予算(案)に関する件

第4号議案 ジャパン アミューズメント エキスポ に関する件

第5号議案 その他の件

(1)平成25年度定時総会の開催承認に関する件

報告事項 1. 事業執行状況の報告について

2. 中小企業の資金繰り支援策について

3. SC施設事業部の海外ロケの視察について

4. 年間スケジュールについて

(3)業務執行状況の報告

今年度の業務執行状況は次の通り。

①平成25年度予算策定業務(予算委員会)

第1回予算委員会 平成25年2月28日開催

②規制の適正化に向けた調査研究事業(風適法研究特別委員会)

第1回風適法研究特別委員会 平成24年11月4日開催

第2回風適法研究特別委員会 平成25年2月1日開催

第3回風適法研究特別委員会 平成25年2月26日開催

JAMMA-AOU規制緩和打合せ 平成25年3月4日開催

③AOUとの共同展示会開催業務(ショー協議会・実行委員会)

第1回実行委員会 平成24年6月1日開催

第2回実行委員会 平成24年7月27日開催

第1回海外担当分科会 平成24年7月2日開催

第2回海外担当分科会 平成24年8月23日開催

第1回広報宣伝担当分科会 平成24年7月23日開催

第2回主催者事業分科会 平成24年11月9日開催

第3回企画分科会 平成24年11月9日開催

第2回広報宣伝担当分科会 平成24年11月20日開催

第3回実行委員会 平成24年11月21日開催

出展社説明会 平成24年11月29日開催

臨時実行委員会 平成25年1月17日開催

第3回広報宣伝担当分科会 平成25年1月23日開催

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 出展品書類審査会 | 平成 25 年 2 月 6 日開催 |
| 第 4 回実行委員会 (会場検査) | 平成 25 年 2 月 14 日開催 |
| ジャパン アミューズメント エキスポ 2013 | 平成 25 年 2 月 15 日-16 開催 |
| 第 5 回実行委員会 | 平成 25 年 3 月 14 日開催 |
| ④ AMショー第 50 回記念イベント実施業務 (ショー運営委員会) | |
| 第 1 回運営委員会 (正副委員長会議) | 平成 24 年 6 月 2 日開催 |
| 第 2 回運営委員会 | 平成 24 年 10 月 10 日開催 |
| JAEPO 2013 懇親パーティー | 平成 25 年 2 月 15 日開催 |
| ⑤ AMプライズマーク制度の策定業務 (AMプライズ部会) | |
| 分科会 | 平成 24 年 4 月 18 日開催 |
| 分科会 | 平成 24 年 4 月 26 日開催 |
| 第 1 回部会 | 平成 24 年 5 月 8 日開催 |
| 第 2 回部会 | 平成 24 年 10 月 16 日開催 |
| AMプライズマーク啓蒙に関する打合せ | 平成 24 年 10 月 31 日開催 |
| AMプライズマーク制度発表会・座談会 | 平成 24 年 11 月 7 日開催 |
| AMプライズマーク制度運用説明会 | 平成 24 年 11 月 29 日開催 |
| 第 3 回部会 | 平成 25 年 3 月 7 日開催 |
| ⑥ デジタルコンテンツによる景品への対応について (AMプライズ部会) | |
| 分科会 | 平成 24 年 6 月 1 日開催 |
| ⑦ 電子マネーシステムの研究 (ITネットワーク特別委員会) | |
| 第 22 回 JAIA 技術委員会との合同委員会 | 平成 24 年 7 月 13 日開催 |
| 第 23 回 JAIA 技術委員会との合同委員会 | 平成 24 年 10 月 3 日開催 |
| ⑧ AM文化の海外への情報提供等事業 (国際部会) | |
| 第 1 回国際部会 | 平成 25 年 1 月 17 日開催 |
| ⑨ AM機械の健全化・啓蒙に関する調査研究事業 (倫理部会) | |
| 第 1 回倫理部会 | 平成 25 年 1 月 6 日開催 |
| 機械の使用状況に関する口ケ実査 | 平成 25 年 1 月 23 日開催 |
| 第 2 回倫理部会 | 平成 25 年 2 月 6 日開催 |
| ⑩ 7 号転用メダルゲーム機の実査実施 (倫理審査委員会) | |
| 第 351 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 4 月 5 日開催 |
| 第 352 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 5 月 21 日開催 |
| 第 353 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 6 月 13 日開催 |
| 第 354 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 6 月 22 日開催 |
| 第 355 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 8 月 6 日開催 |
| 第 356 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 11 月 2 日開催 |
| 第 357 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 11 月 15 日開催 |
| 第 358 回倫理審査委員会 | 平成 24 年 12 月 26 日開催 |

- | | |
|----------------|--------------------|
| 第 359 回倫理審査委員会 | 平成 25 年 2 月 5 日開催 |
| 第 360 回倫理審査委員会 | 平成 25 年 2 月 6 日開催 |
| 第 361 回倫理審査委員会 | 平成 25 年 3 月 1 日開催 |
| 第 362 回倫理審査委員会 | 平成 25 年 3 月 26 日開催 |
- ①知的財産権確立に関する調査研究（倫理部会）
- 7号転用メダルゲーム機の転用許諾に関する関係会社へのヒアリング
平成 24 年 11 月 13 日開催
- ①②AMのリサイクルシステム構築に関する調査研究事業（3R部会）
- 第1回3R部会
平成 25 年 1 月 23 日開催
- ①③関係法令等の検討作業への強力（AM技術部会）
- a. 電気用品調査委員会電波雑音部会（協会より大澤委員が出席）
- J55014-1 改正要望案資料確認について
- | | |
|---------------|-----------------------|
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 4 月 2 日-8 日実施 |
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 6 月 14 日実施 |
- 別表第十 修正案について
- | | |
|-------------|-----------------------------|
| AM技術部会メール審議 | 平成 24 年 8 月 3 日実施 |
| AM技術部会メール審議 | 平成 24 年 9 月 18 日
-26 日実施 |
| AM技術部会メール審議 | 平成 24 年 10 月 16 日実施 |
- b. 電気用品安全法技術基準性能規定化分科会WG8関係
- 技術基準の性能規定化作業
- | | |
|---------------|--------------------------------|
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 6 月 4 日-13 日実施 |
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 7 月 18 日
-23 日実施 |
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 8 月 27 日
-9 月 3 日実施 |
- 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の逐条解説」解説案について
- | | |
|---------------|------------------------------|
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 11 月 12 日
-30 日実施 |
|---------------|------------------------------|
- c. 技術基準検討委員会関係
- モータ駆動機器小委員会（協会より本多委員が出席）
- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 第1回委員会 | 平成 24 年 10 月 29 日開催 |
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 11 月 1 日
-20 日実施 |
| 第2回委員会 | 平成 24 年 12 月 3 日開催 |
| 第3回委員会 | 平成 24 年 12 月 20 日開催 |
| AM技術部会（メール審議） | 平成 24 年 12 月 11 日-28 日 |

- | | |
|---|-----------------------|
| A M技術部会(メール審議) | 平成 25 年 1 月 7 日-8 日実施 |
| 第 4 回委員会 | 平成 25 年 1 月 23 日開催 |
| A M技術部会(メール審議) | 平成 1 月 28 日-2 月 4 日実施 |
| d. ISO/IEC ガイド 50:2002「子供の安全の指針」改正対応国内委員会関係 | |
| A M技術部会(メール審議) | 平成 24 年 8 月 20 日 |
| | -23 日実施 |

⑭中国市場動向視察の実施業務 (S C施設事業部)

平成 24 年 9 月 21 日から 5 日間の予定で視察を企画、募集を行ったところ 56 名の参加申込があったが、広州 G T I ショーの突然の延期並びに尖閣問題に端を発する対日感情の悪化により、やむなく催行を中止した。

⑮ S C 遊園施設に関する情報収集及び提供事業 (S C施設事業部)

第 1 回 S C 施設事業部会 平成 24 年 12 月 13 日-14 日

S C 内 A M 施設及び商業施設の視察 (台場、木更津)

第 2 回 S C 施設事業部会 平成 25 年 2 月 14 日開催

S C 施設事業部平成 2 5 年度事業計画及び情報交換 (幕張メッセ)

⑯遊園施設事業部に関する全般的な課題の審議と承認業務 (遊園企画部会)

第 1 回遊園企画部会 平成 24 年 9 月 21 日開催

平成 24 年度遊園施設事業部会 (懇談会) 平成 24 年 11 月 20 日開催

第 2 回遊園企画部会 平成 25 年 1 月 17 日開催

⑰遊園施設の安全に関する技術的な課題検討業務 (遊園技術・安全部会)

第 91 回技術委員会 平成 24 年 7 月 26 日開催

第 92 回技術委員会 平成 25 年 2 月 20 日開催

⑱遊園施設の安全な運行管理の啓蒙や従業員の指導・教育業務

(遊園技術・安全部会)

平成 24 年度遊園施設安全管理講習会 平成 24 年 12 月 14 日開催

⑲関係官庁及び関係団体との連携業務 (遊園施設事業部)

<関係団体との連携状況：遊園施設事業部では、各種の委員会に出席>

a. 国土交通省関係

建築基準整備促進事業「遊園施設の客席の安全性に関する調査」調査委員会
(協会より、金田技術委員長、福原技術副委員長が出席)

第 1 回委員会 平成 24 年 7 月 23 日開催

第 2 回委員会 平成 24 年 9 月 11 日開催

第 3 回委員会 平成 24 年 10 月 4 日開催

第 4 回委員会 平成 24 年 12 月 6 日開催

第 5 回委員会 平成 25 年 1 月 21 日開催

第 6 回委員会 平成 25 年 3 月 4 日開催

b. (一財)日本建築設備・昇降機センター関係

(協会より、中道副会長、金田技術委員長、福原技術副委員長、酒井部長出席)

第1回理事会	平成24年5月23日開催
第2回理事会	平成25年3月15日開催
昇降機検査資格者講習・講師(大阪一次)	平成24年10月4日開催
同・講師(東京一次)	平成24年10月18日開催
遊戯施設の運行管理者・運転者講習会	
・大阪会場	平成24年4月12日開催
・東京会場	平成24年4月18日開催
昇降機検査資格者講習運営委員会	
第2回委員会	平成24年12月10日開催
昇降機・遊戯施設定期検査業務基準書一部改訂委員会	
第1回委員会	平成25年3月18日開催
「建築設備&昇降機」編集委員会	
第100回委員会	平成24年5月25日開催
第102回委員会	平成24年10月5日開催
第103回委員会	平成24年11月29日開催
第104回委員会	平成25年1月22日開催
第105回委員会	平成25年3月25日開催

c. (一社)東京都昇降機安全協議会関係

(協会より、中道副会長、酒井部長が出席)

第18・19回理事会	平成24年6月14日開催
第20回理事会	平成25年3月14日開催
「協議会便り」編集委員会	
第1回委員会	平成24年5月10日開催
第2回委員会	平成24年7月11日開催
第4回委員会	平成24年10月16日開催
第5回委員会	平成24年11月2日開催
第6回委員会	平成25年1月18日開催
第7回委員会	平成25年3月18日開催

d. (財)埼玉県建築住宅安全協会関係

(協会より、甲斐啓介氏(ナムコ)、酒井部長が出席)

第1回理事会	平成24年5月30日開催
第2回理事会	平成24年8月22日開催
第3回理事会	平成24年11月5日開催
第4回理事会	平成25年2月13日開催
第1回評議員会	平成24年5月30日開催
第3回評議員会	平成25年2月13日開催

e. (一社) 近畿ブロック昇降機等検査協議会関係

(協会より、江部一昭氏(三精)、藤井技術副委員長、福原技術副委員長、森田技術委員、酒井部長が出席)

決算役員会及び会計監査	平成24年5月11日開催
第1回社員総会	平成24年5月17日開催
第23回理事会	平成24年5月17日開催
第38回昇降機等定期検査業務打合せ会議	平成24年7月25日開催
第24回理事会	平成24年7月25日開催
第55回遊戯施設技術委員会	平成24年7月26日開催
第25回理事会	平成24年10月25日開催
第26回理事会	平成24年12月20日開催
第27回理事会	平成25年3月21日開催
第56回遊戯施設技術委員会	平成25年2月20日開催
平成24年度昇降機検査資格者地域講習会・講師	
・第1回	平成24年9月6日開催
・第2回	平成24年9月14日開催

f. (一社) 中部ブロック昇降機等検査協議会関係

(協会より、酒井部長が出席)

第1回理事会	平成24年5月28日開催
三重県平成24年度遊戯施設の安全対策会議	平成24年7月2日開催
第2回理事会	平成24年10月24日開催
第3回理事会	平成25年3月14日開催

g. (一社) 北関東ブロック昇降機等検査協議会関係

(協会より、酒井部長が出席)

懇談会	平成24年6月18日開催
-----	--------------

h. (一財) 日本規格協会関係

(協会より、酒井部長が出席)

平成24年度ISO/IECガイド50:2002(子どもの安全の指針)改正対応

国内委員会	
第1回	平成24年8月29日開催
第2回	平成25年1月30日開催

⑳ アミューズメント産業の振興に関する調査研究

第1回広報委員会	平成24年9月12日開催
第2回広報委員会	平成25年1月23日開催

㉑ セーフティーネット5号保証の業種指定に向け、会員に対し緊急アンケートを実施した上で申請を行った結果、9月5日にAMメーカー及びディストリビュータの業種指定が認められた。

②その他

<政府関連>

- ・統合型リゾート推進法案に関する自民党ヒアリングへの対応
平成 24 年 5 月 17 日実施
- ・里見会長と茂木経済産業大臣との意見交換
平成 25 年 1 月 21 日実施

<官庁関連>

- ・会長と経済産業省産業機械課長との意見交換
平成 24 年 10 月 23 日実施
- ・経済産業省担当係長への協会概要説明
平成 24 年 7 月 3 日実施
- ・経済産業省担当課長補佐への協会概要説明
平成 24 年 9 月 20 日実施
- ・コンプガチャに関する経済産業省担当課長補佐からのヒアリング対応
平成 24 年 5 月 25 日実施

<海外関連>

- ・中国業界関係社（G T I、G A G A）との面談
平成 24 年 4 月 10 日実施
- ・イタリア業界団体 S P P A R 機関誌「AUTOMAT」記者との面談
平成 24 年 10 月 1 日実施
- ・中国業界広州業界団体 G A G A 会長表敬対応
平成 25 年 2 月 14 日実施
- ・イタリア業界団体 S P P A R 会長 表敬対応
平成 25 年 2 月 14 日実施
- ・韓国政府機関、業界代表者 表敬対応
平成 25 年 2 月 14 日実施

<J A I A 関連>

- ・J A I A 発行「アミューズメント産業界の実態調査」への協力
平成 24 年 9 月 21 日実施
- ・「新春賀詞交歓会」開催に関する運営協力
平成 25 年 1 月 8 日実施
- ・里見会長と A O U 飯澤会長との規制緩和に関する意見交換
平成 25 年 3 月 4 日実施
- ・J A I A 主催「ゲームの日」実施に向けた企画協力
- ・J A I A ゲームの日実行委員会
平成 24 年 5 月 14 日開催
- ・J A I A 広報委員会
平成 24 年 5 月 14 日開催
- ・J A I A 広報委員会
平成 24 年 7 月 20 日開催
- ・J A I A ゲームの日実行委員会
平成 24 年 7 月 20 日開催
- ・J A I A 広報委員会
平成 24 年 8 月 9 日開催
- ・J A I A ゲームの日実行委員会
平成 24 年 8 月 9 日開催
- ・J A I A 広報委員会
平成 24 年 12 月 10 日開催
- ・J A I A ゲームの日実行委員会
平成 24 年 12 月 10 日開催
- ・J A I A 広報委員会
平成 25 年 3 月 27 日開催
- ・J A I A ゲームの日実行委員会
平成 25 年 3 月 27 日開催

<その他>

- ・デジタルコンテンツ協会発行「コンテンツ白書」への編集協力
平成 24 年 9 月 21 日実施

(4) 会員の異動

	期首会員数	入会数	退会数	期末会員数
正会員	96	1	9	88
賛助会員	35	0	3	32

入会会員名

- 正会員 1. 株式会社エンハート

退会会員名

- 正会員
1. 株式会社エーツーレジャー
 2. 株式会社ライト
 3. 株式会社タニガワ
 4. 株式会社サンマック
 5. 株式会社エクサム
 6. 有限会社エー・アイ・アール
 7. 株式会社芝通商
 8. 株式会社三共
 9. バリーサービス株式会社

賛助会員

1. 株式会社エルテック
2. 株式会社テクノトップ
3. 株式会社トップニーズ

平成 24 年度事業報告 附属明細書

平成 24 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、存在しないので作成しない。

平成 25 年 5 月
一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会